

## 第1会場「役員の負担を軽減するためには」 【全体意見（要旨）】

- (1) 役員のなり手がいない。
  - ・全体的に役員不足の町内会と三役（町内会長、会計など執行部）のなり手がいない町内会が存在している。
  - ・町内会長から組織内部の見直しに対する意見が少なかった。町内会はこれ以上役を減らすと、各々の負担が増えることから外部からの業務や行事は減らすが、内部の見直しについては考えていないようである。
  - ・解決案として、選出方法のルールを決める、役員の固定、町内会の合併が考えられる。
- (2) 業務量の少ない役
  - ・年1回の会議に出席や行事の手伝いに参加するだけの役は本当に必要なのか見直す必要がある。
- (3) 役員の高齢化
  - ・外部の業者やボランティアに積極的な若者にお願いする考えがでた。
- (4) 仕事と両立できない
  - ・寄合や会議の準備や参加が負担と感じる人がいる
  - ・オンラインでの開催や会議の回数を減らすなど仕事と両立できるよう見直しをする必要がある。
- (5) 入会が少なく、脱会が多い
  - ・入るメリットがないことを裏付けている。
  - ・ゴミステーションが使用できる、災害時の対応といった加入のメリットを伝えていく必要がある。
- (6) 配布物、回覧が多い
  - ・電子回覧板の導入を望む声が多く、対応できるよう人材の育成が必要である。
  - ・紙ベース、テレビといった伝達手段を複数考える必要もある（マルチメディア化）
- (7) 金銭面の負担
  - ・加入率が少ない町内会の役員へ募金を募られる、督促状を送ってくる募金や名簿への記入を求める募金もあり、金銭面、個人情報面の面から不満に感じている住民も多い。
  - ・個人から集金するのではなく、町内会として募金する町内会がある。
- (8) 業務の伝達、引継ぎが上手くできていない。
  - ・引継ぎする業務が多い、コミュニケーションが苦手なで上手く伝達できないなど原因は様々である。
  - ・業務量を減らす、マニュアルを作成するなどが挙げられる。
- (9) PC、プリンターが少ない
  - ・会計や文書の作成を会計事務所やPTA 代行のようなものをお願いする案が出た。

## 第1会場「役員の負担を軽減するためには」 【グループ発表（要旨）】

### 第1グループ

- ・小さい町内だけでなく、大きい町内でも役員のなり手には悩んでいることがわかった
- ・役員のなり手不足については、役を補助する人数を増やして負担を分散する案、単年ではなく2～3年任期とすれば役に慣れるのではといった案が出た
- ・コロナで行事が減った間も会費は減らさず徴収し、浮いた分を募金に回して手間を削減した町内もあった

### 第2グループ

- ・役員の負担軽減には、役員の仕事を誰にでもできるようなものに減らすことが大切（募金は町内会が集めるのではなく、個人で対応するなど）
- ・今すぐ有効な対策はないが、少なくとも、今日話し合ったことや町内会長をやる中で感じたことなどを来年の役員に伝えることはできるのではないかと思う

### 第3グループ

- ・役員のなり手不足がどこも共通の課題
- ・役の数や現金の取り扱いを減らす（口座振替）などの対策案が出た
- ・町内会長の立場は、市への要望も含め必要  
（研修の方法について）大きい町内と小さい町内で分かれて話し合えると良かった

### 第4グループ

- ・回覧板のデジタル化が負担軽減の手法の一つとしてあがった
- ・デジタル化に対応できない人もいるのでなかなか難しい

### 第5グループ

- ・回覧板のデジタル化と合わせて、対応できない高齢者を切り捨てないようCATVの活用を考えてはどうか
- ・護国神社の関係の集金は名簿への記帳等の作業もあり止められないものか

### 第6グループ

- ・それぞれ事情はあれど、町内会の合併は選択肢として考えざるを得ないのではないか
- ・「持続可能な」という言葉は（聞こえはいいが）、活動のハードルを上げている
- ・役員の負担を軽減するためには、古い考えを変えリセットすることが必要なのではないか
- ・町連も市も、全体的にスリム化が必要なのではないか

### 第7グループ

- ・（研修の方法として）色々な人と話げたのは有意義だったが、大きい町内と小さい町内は分けた方がより具体的な話げたかもしれない
- ・空き家を有効活用して人口を増やすという案や、役員手当を増額するといった案がでた
- ・回覧物が多いことについては、デジタル化に加えて、ヒッツFMやCATVを活用すれば負担なく高齢者に情報を届けられるのでは

## 全体のまとめ【柏副会長より】

### (回覧等のデジタル化について)

- ・デジタル化については、市と町連が一緒になって取り組んでいる
- ・デジタル化については、ご指摘のように困る人が出てくるのが想定されるので、4地区での実証実験により課題を把握し、どのような運用が可能か注視していきたい

### (組織再編について)

- ・西地区では、役負担等の軽減のため町内会の合併に取り組もうとしたが、進まなかった
- ・一方で、子ども会をブロック化して役員の人数を減らすことはできた
- ・ブロック化したことで、これまで人数が少なくてできなかった行事ができるようになって子どもが喜んでおり、役員も自分ひとりで背負わず相談しながらできるようになってよかったという声をいただいている。子ども会などから（できるところから）取り組んでいくのも手法のひとつ

### (負担軽減について)

- ・町連でも町内会の負担軽減として、交通安全推進員のあり方について協議している
- ・「同じような役がいくつもある」といったことは、交通安全推進員以外にもあると思うので、町連でも引き続き負担軽減に取り組んでいきたい